

H302		政策分析論	
英名科目名	Policy Analysis		
大学名	京都産業大学		
連絡先	教学センター TEL : 075-705-1425 FAX : 075-705-1582		
担当教員	山田啓二 (法学部)		
開講期間	2021年04月13日(火)~2021年07月27日(火) 1講時 9時00分~10時30分(火曜)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	火曜日 1講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	85		
単位互換生定員	5	京カレッジ生定員	5
試験・評価方法	基本的に期末レポートの成績で評価する予定です。 (100%)		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	科 25,000円 聴 17,000円		
別途負担費用			
その他特記事項	講義についてはメール等で積極的に質問して欲しい		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>政策分析とは、広い意味では、政策過程を構成する各フェーズ（アジェンダ設定、政策決定、政策実施、政策評価）において様々な政策アクターの行動に対する全ての分析を指している。本講義ではさまざまな政策アクターが政策目的とその過程（既存政策の中止や改良の提案をも含む）において「政策案の構想・選択・提言・実行」（政策立案）の流れを俯瞰しながら、その評価までの一連の手法を概説する。</p> <p>この場合、単に論理的な説明にとどまらず、実際に政策立案に携わってきた私の経験に基づいた実例を出来るだけ織り込みながら、具体的に政策過程を考えることが出来るようにしていきたい。さらに、実際に政策立案分析に携わった実務者や地域分析を業務としている者からも、具体的な例を聞き、実務にそった観点からの公共政策実務が学べるようにしていきたい。</p> <p>身につく力 論理的思考力（課題発見力，創造力，論理的分析力，総合的判断力）</p>			
講義スケジュール			
<p>講義内容(テーマ、進め方、順番)の概要は以下の通りだが、授業の進行度、実務担当者の都合によって順番の変更やテーマの変更はあり得る。</p> <p>第1回 イン트로ダクション 第2回 公共政策とは何か 第3回 公共政策とは何か 第4回 公共政策の課題発見 交通政策・観光政策 第5回 公共政策の解決策 社会状況の分析 第6回 公共政策の解決策 問題解決の手段 第7回 公共政策の解決策 費用便益分析 第8回 政治過程 第9回 政治過程 第10回 政治過程における調整 商店街対策 第11回 政治過程のデザイン 少子化対策 第12回 政治過程のデザイン 生活保護 第13回 政策評価 第14回 京都府の基本計画におけるベンチマークの設定と評価 第15回 R E S A S の概要と使い</p>			
教科書	教科書 秋吉貴雄著「入門 公共政策学」中公新書		
参考書			